

# 地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和5年6月12日)

[ 件 名 ]

- 重要土地等調査法による区域指定候補地の意見聴取について  
【市町村課】・・・ 2ページ
- 鳥取県スポーツ顕彰の授与について  
【スポーツ課】・・・ 3ページ
- 令和15年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備委員会の設立及びパリオリ・パラ、ねんりんピック、国スポ・全スポ応援イベントについて  
【スポーツ課】・・・ 4ページ
- 第36回全国健康福祉祭とっとり大会（ねんりんピックはばたけ鳥取2024）に向けた取組状況について  
【ねんりんピック・関西ワールドマスターズゲームズ推進課】・・・ 5ページ
- 鳥取県とJR西日本山陰支社との連携会議の開催について  
【地域交通政策課】・・・ 6ページ

地域づくり推進部

# 重要土地等調査法による区域指定候補地の意見聴取について

令和5年6月12日  
市町村課

防衛関係施設等の機能を阻害する外国資本等の土地、建物の利用を防止する「重要土地等調査法」による第2回の区域指定について、内閣府の土地等利用状況審議会において本県内の土地が候補地に選定され、内閣府からこれに係る意見聴取がありましたので報告します。

## 1 重要土地等調査法の概要

国境離島や防衛施設周辺等の土地に関して、長崎県対馬市や北海道千歳市の自衛隊基地周辺の広大な土地等が、経済合理性を見出し難いにも関わらず外国資本により取得され、国民に不安や懸念が広がっていたことから、安全保障上の観点で、防衛関係施設や国境離島等の機能を阻害されることを防止するため、一定の区域を注視区域又は特別注視区域として指定し、土地・建物の所有者等の調査や機能阻害行為への中止勧告・命令等を行うよう、法制度化されたもの。

### 【対象区域】

- ・注視区域 … 重要施設(自衛隊施設、米軍基地等の防衛関係施設、原子力発電所等)の周囲1kmや国境離島
- ・特別注視区域 … 注視区域の中でも特に重要な施設の周囲1kmや無人の国境離島

### 【規制内容】

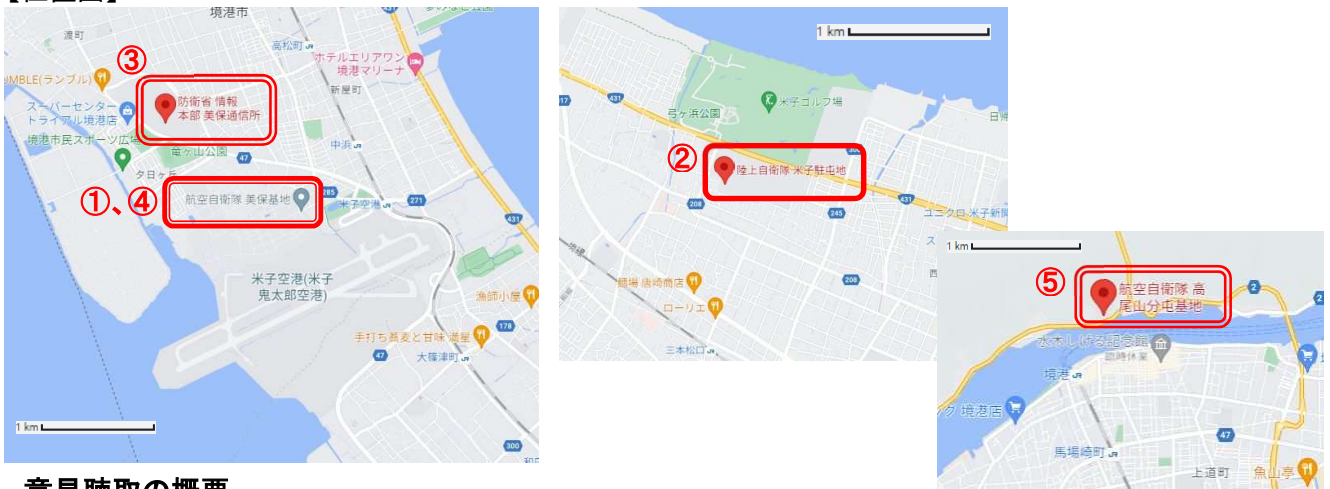
規制内容	注視区域	特別注視区域
所有者の氏名、住所、国籍、利用目的等を国が調査できる	○	○
機能を阻害する利用があった場合に中止を勧告・命令	○	○
200㎡以上の土地・建物の取引に氏名、目的等の事前届出を義務付け	—	○

- ・違反した場合は懲役、罰金の罰則規定あり(例：調査の過程で求める報告を土地所有者が拒否又は虚偽報告した場合、利用中止命令に従わない場合、届出を行わずに土地取引をした場合等)
- ・調査結果等に基づき、必要に応じて国が買取り等を行う。

## 2 今回の本県土地に関する審議対象

- 注視区域 …… ①航空自衛隊美保基地(米子市・境港市)、②陸上自衛隊米子駐屯地(米子市)
- 特別注視区域 … ③美保通信所・④美保基地(境港市)<sup>※1</sup>、⑤高尾山分屯基地(境港市・松江市)<sup>※2</sup>  
※1：美保通信所(特別注視区域)の区域に美保基地の一部が重複するため特別注視区域に選定。  
※2：島根県の高尾山分屯基地の区域に境港市が含まれることから特別注視区域に選定。

### 【位置図】



## 3 意見聴取の概要

- ・意見聴取は、国から県・市町村(米子市・境港市)それぞれに対し直接実施される。
- ・意見聴取の内容は、区域内の「土地の利用計画(状況)」や「危険区域等による線引きの変更」等とされている。  
ア 区域の範囲に係る地理的情報(例：区域指定をしても意味をなさない崖地等の有無等)  
イ 開発計画・開発行為の情報(例：将来、大規模な開発等が行われる等)

## 4 米子市・境港市の意向

### (1) 米子市

内閣府に対しては、市が把握する地理的情報のみ回答する。

### (2) 境港市

内閣府に対しては、地理的情報については意見なしとして回答する。

併せて、国の責任により早期に住民説明会を開催する等の制度周知の取組を重ねて要望する。

## 5 県の対応

- ・5月24日、県から国に対し、区域指定の考え方や影響等を地域住民や土地所有者、関係自治体へ丁寧な説明を国の責任において実施することを米子市及び境港市と連携して要望した。
- ・6月2日、内閣府政策統括官(重要土地担当)付参事官を訪問し、改めて直接上記について要請を行った。
- ・今後、両市の意向も踏まえ、県庁内で把握している次の情報を回答することとし、併せて、改めて国の責任において地域住民等に説明を行うよう依頼する予定。  
○米子市葭津の注視区域の境界線上に太陽光発電施設が存在すること

## 鳥取県スポーツ顕彰の授与について

令和5年6月12日  
ス ポ ー ツ 課

6月1日（木）に鳥取県スポーツ顕彰授与式を開催し、3月にインドで行われた2023IBA（国際ボクシング協会）女子世界選手権において銅メダルを獲得した木下鈴花選手に「スポーツ顕彰」を、木下選手を指導した伊田武志コーチへ「スポーツ功労章」を授与しました。

- 1 日時 令和5年6月1日（木）午前11時40分から正午まで
- 2 場所 鳥取県庁第4応接室
- 3 受章者

### 【スポーツ顕彰】

選手氏名	競技名	成績
きのした りんか 木下 鈴花	ボクシング	2023IBA 女子世界選手権 52kg級 銅メダル

### 【スポーツ功労章】

氏名	競技名	成績
いだ たけし 伊田 武志 [コーチ]	ボクシング	2023IBA 女子世界選手権 52kg級 銅メダル



## 4 参考

### 【2023IBA女子世界選手権】

- ・主 催：国際ボクシング協会（IBA）
- ・期 間：2023年3月14日（火）～26日（日）
- ・会 場：インド・ニューデリー
- ・経 過：

#### 〈トーナメント形式〉

日程	判定	対戦相手
3月20日1戦目	5-0	SARA CIRKOVIC（サラ・チルコビッチ）選手（セルビア）
3月22日準々決勝	5-0	ROMANE MOULAI（ロマヌ・ムーライ）選手（フランス）
3月23日準決勝	1-4	SIRINE CHARAABI（シリン・チャラアビ）選手（イタリア）

※3位決定戦は行われず準決勝進出時点でメダルが確定

## 5 補足

木下鈴花選手は今年9月に行われる中国・杭州アジア競技大会で4位以上になればパリオリンピックへの出場権を獲得します。

# 令和15年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備委員会の設立 及びパリオリ・パラ、ねんりんピック、国スポ・全スポ応援イベントについて

令和5年6月12日  
スポーツ課

令和15年に鳥取県での開催を予定している国民スポーツ大会（令和5年まで「国民体育大会」）、全国障害者スポーツ大会に係る準備委員会を6月1日に設立しました。10年後の開催に向けて、今後、会場地選定等の具体の準備を進めていきます。

併せて、令和6年7月から開催されるパリオリンピック・パラリンピック、同年10月に開催の「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」、鳥取国スポ・全スポの応援イベントを開催しました。

- 1 日時 令和5年6月1日（木）午後1時30分から2時30分まで
- 2 場所 とりぎん文化会館小ホール
- 3 内容

## <設立総会等>

議事 準備委員会の設立、準備委員会会則、開催基本方針、令和5年度事業計画・収支予算、常任委員会への委任事項等について審議し、承認された。

※引き続き行われた常任委員会では、専門委員会規程について審議し、承認された。

（準備委員会構成）計286名（当日出席者 延べ223名（代理を含む））

【県・市町村】知事、副知事、県議会議長、副議長、県市長会会長、県市議会議長会会長、県町村会会長、県町村議会議長会会長、各市町村長 など

【国】国土交通省・防衛省関係県内各機関の長

【スポーツ】県スポーツ協会会長、県障がい者スポーツ協会会長、県スポーツ推進協議会会長、県スポーツ少年団本部本部長、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長、各競技団体の代表者、県中学校体育連盟会長、県高等学校体育連盟会長 など

【学校】県小学校長会会長、県中学校長会会長、県高等学校校長協会会長、県特別支援学校校長会会長、県私立学校協会会長、国公立幼稚園・子ども園長会会長、県私立幼稚園・認定子ども園協会会長、鳥取大学長、鳥取環境大学長、藤田学院理事長、米子工業高等専門学校校長 など

【産業・経済】県商工会議所連合会会長、県商工会連合会会長、県中小企業団体中央会会長、県農業協同組合中央会会長、県森林組合連合会会長、県漁業協同組合会長、県建設業協会会長、県建築士会会長、日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会会長 など

【交通】県バス協会会長、県ハイヤータクシー協会会長、県トラック協会会長、JR西日本山陰支社長、智頭急行社長、若桜鉄道社長、全日本空輸山陰支店長 など

【宿泊・観光】県観光連盟会長、県物産協会会長、県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長、日本旅行業協会中四国支部鳥取地区委員会委員長、全国旅行業協会鳥取県支部長 など

【医療・福祉】県医師会会長、県看護協会会長、県栄養士会会長、県社会福祉協議会会長 など

【警備】県交通安全協会会長、県防犯連合会会長、県警備業協会代表理事

【文化・芸術・社会】文化振興財団理事長、文化団体連合会会長、県連合婦人会副会長、県老人クラブ連合会会長など

【監事】県会計管理者、鳥取市会計管理者、智頭町会計管理者

【顧問】県選出国會議員 【参与】県議會議員、県教育委員、各報道機関



満場一致で各議案等承認

## <パリオリ・パラ、ねんりんピック、国スポ・全スポ応援イベント>

(1) パリオリパラ …出場・活躍を目指すアスリートによる決意表明

水泳（飛込）三上 紗也可 選手、ボクシング 木下 鈴花 選手、パラローイング 森 卓也 選手、パラ卓球 宮崎 恵菜 選手

(2) ねんりんピック …競技団体代表による大会成功に向けての意気込み発表

鳥取県グラウンド・ゴルフ協会 宮脇 武由 会長、鳥取県ペタンク連盟 村山 繁 副会長

(3) ジュニアアスリート …10年後に向けての意気込み発表

鳥取ジュニアアスリート 6年生5名（ローイング、アーチェリー、ホッケー、空手、フェンシング）

(4) 「頑張ろう！」コール

出演者、知事、県議會議長、県スポーツ協会・県障がい者スポーツ協会・県市町会・県町村会の代表者等によるコール三唱



会場一体となり各大会への決意を新たに

## 第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)に向けた取組状況について

令和5年6月12日  
ねんりんピック・関西ワールドマスターズゲームズ推進課

令和6年10月19日(土)から22日(火)まで本県で開催される「第36回全国健康福祉祭とっとり大会・ねんりんピックはばたけ鳥取2024」に向け、大会実行委員会第2回総会を開催しました。

また、大会の成功に向けて、ボランティアの募集、研修等を行う「ボランティアセンター」を設置することとして開所式を、さらに、キャラバン隊を結成して大会に向けた機運醸成を図ることとしてキャラバン隊結成式を開催しました。世代を超えて多くの人に参加してもらい、交流の輪が広がっていくことを目指して、大会に向けた機運を高めていきます。

### 【ねんりんピックはばたけ鳥取2024 実行委員会第2回総会】

- 1 日時 6月1日(木) 午後1時から1時20分まで
- 2 場所 とりぎん文化会館小ホール
- 3 内容 令和4年度事業報告及び収支予算  
令和5年度事業報告及び収支予算 等

※総会終了後「パリオリンピック・パラリンピック、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会、ねんりんピック」の応援イベントを行い、県グラウンド・ゴルフ協会長、県ペタンク連盟副会長より意気込みを披露。



### 【ねんりんピックはばたけ鳥取2024 ボランティアセンター開所式】

- 1 日時 6月2日(金) 午前9時45分から10時まで
- 2 場所 鳥取県社会福祉協議会多目的ホール
- 3 内容 「ボランティアセンター」看板の披露  
ボランティアセンター長及びスタッフ(2名)紹介

※当日は、ボランティアに興味のある大学生(鳥大1名、鳥短2名)も参加。



### ＜ボランティア募集の開始＞

- (1) 募集期間：令和6年5月31日まで
- (2) 募集人数：1,000人程度
- (3) 活動内容：事前PR(リハーサル大会、各種広報活動等)、イベント提案・企画(ミーティング・意見交換)  
大会運営補助(大会期間中の運営補助(開閉会式や催し会場での受付案内等)、選手の歓迎迎)

### 【ねんりんピックはばたけ鳥取2024 キャラバン隊結成式】

- 1 日時 6月7日(水) 午前9時40分から10時まで
- 2 場所 鳥取県庁本庁舎1階ロビー
- 3 内容 キャラバン隊の紹介

### ＜キャラバン隊の活用予定＞

年度内、県内全域で50回程度の活動を予定。

ステージイベントやブース出展、広報物の配布等を実施。

[イベント] 県内各地で開催されるスポーツ系イベント、地域の催し等

[マスコミ] テレビ・ラジオ局、新聞社等マスコミ、地域情報誌等でのPR

[その他] 福祉施設、幼稚園・保育園、学校・大学、企業事業所等へのPR



## 鳥取県と JR 西日本山陰支社との連携会議の開催について

令和5年6月12日  
地域交通政策課

「鳥取県と JR 西日本山陰支社との連携会議」を開催し、特急「スーパーはくと」の利便性向上など、県と JR 西日本が連携して取り組んでいくべき課題について、知事と JR 西日本山陰支社長が意見交換を行いました。

1 日 時 令和5年6月6日（火）13時～13時30分

2 場 所 県庁特別会議室

### 3 出席者

（西日本旅客鉄道株式会社）

理事山陰支社長		佐伯 祥一
副支社長		和田 昇司
山陰地域振興本部 課長	酒本 修昇	
山陰地域振興本部 課長	大東 幸治	

（鳥取県）

知事	平井 伸治
地域づくり推進部 部長	盛田 聖一
交流人口拡大本部観光交流局 副局長	濱本 修

### 4 概要

#### （1）特急「スーパーはくと」の利便性向上に係る要望について

県から、大阪・関西万博開催を見据えた関西圏からの誘客促進及び輸送力強化などによる利便性向上を図ることについて要望を行い、意見交換を行った。



#### （2）交流人口・関係人口拡大政策および DX の取組について

観光列車「あめつち」5周年の特別運行で山陰本線（鳥取～城崎温泉 ※初運行）や因美線運行（2年目）、新型およびリバイバル特急やくも号、2023年冬頃山陰導入予定の観光 MaaS「tabiwa」などの取組について意見交換を行い、県も連携しておもてなしや利用促進に努めることについて確認した。



#### （3）その他

梅雨・台風などの出水期をむかえ、県と JR 山陰支社のホットラインなどを活用した緊密な情報連携や有事発生時の協力体制について改めて確認した。

### 5 主な発言要旨

（平井知事）

- ・スーパーはくとは京都始発に拘りすぎるものではない。姫路折り返しという議論などもあるが、利便性や智頭急行の経営に配慮した上で、大阪・関西万博を見据え、大阪という拠点性と輸送力増強に焦点を当て、増便や新幹線との接続改善などの可能性を現実的なところで検討いただきたい。
- ・観光列車「あめつち」の運行について、県としても特別乗車証の作成や駅でのおもてなしについて進めるほか、観光 MaaS アプリ「tabiwa」の山陰エリア拡大に合わせ、プレゼントキャンペーンなどの企画を検討していきたい。

（佐伯 JR 西日本山陰支社長）

- ・スーパーはくとの利便性向上に係る要望は承った。車両や乗務員の運用、ダイヤ調整など課題はあるが、検討してまいりたい。

## 【参考：要望書】

西日本旅客鉄道株式会社

理事 山陰支社長 佐伯 祥一 様

### 特急「スーパーはくと」の利便性向上に係る要望

令和5年6月

鳥取県知事

平井 伸治

JR西日本をはじめとする公共交通機関は沿線住民等の生活やビジネス・観光への貴重な移動手段であり、かねてより「特急スーパーはくと号」は関西圏と山陰をつなぎ、地域経済活性化や交流人口拡大に貢献しており、地元自治体としてもこれらの利用促進に向けできる限りの協力をしているところです。

地方誘客に多大な打撃を与えた新型コロナウイルス感染症は落ち着きを見せ、令和5年5月の大型連休にはコロナ禍前の水準こそ達しなかったものの、回復傾向が見られ、同月8日の「5類感染症」への移行に伴い、今後、さらなる利用回復が期待されます。

このような中、令和7年の大阪・関西万博開催は、山陰地方をはじめとした沿線地域誘客へのまたとない機会と捉えており、観光振興や交流人口拡大に大きな期待を寄せております。

ついては、これらの効果を最大化させるため、下記のとおり要望いたしますので、ご配慮を賜りますようお願いいたします。

## 記

大阪・関西万博開催を見据えた関西圏からの誘客促進及び輸送力強化などによる利便性向上を図ること。